

クリーンセンター不燃ごみピット火災について(報告)

資料12

当日(令和元年10月9日)の火災の状況



火災の原因

- 不明であるが、不燃ごみピット内で、携帯電話、小型ゲーム機、デジタルカメラ等の小型電子機器等に広く用いられているリチウムイオン電池等が発火したものと推測される。
- 不燃ごみの処理作業は日中のみ行い、夜間は一切作業を行っておらず、不燃ごみピット内はごみを保管しているだけの状態であることから、リチウムイオン電池等が夜間に自然発火した原因は不明。

(参考) 破砕機内小規模火災検出回数

平成28年度 42件、平成29年度 67件、平成30年度 205件



復旧事業



10月9日	02:59	不燃ごみピット火災警報発報
	03:00	焼却プラント交代班が現場確認
	03:10	消防通報
	03:19	消防到着 消火活動開始
	11:30	火災鎮圧
10月10日	18:00	鎮火確認

- 市民生活に影響を及ぼさないよう、不燃ごみ処理は継続しながら復旧作業を行う。
- 復旧期間中の不燃ごみ受入は、クレーンを使用せずに不燃破砕機にごみを直投する緊急対応運転により対応できる見込み。
- 可燃ごみ処理には支障がないことから、現在行っている他自治体の台風災害ごみの受入は継続する。